

1. 支援テーマ
テーマ：業務革新に向けた意識統一を目指した戦略の立案
2. 支援先企業の概要
<p>会社名：松山酒販株式会社 所在地：松山市空港通1丁目14-7 代表者：代表取締役 戸田 善丈 業種と業種構成：酒類リテールサポート業 従業員数：正社員25名</p>
3. 支援依頼の背景
<p>同社は、愛媛県松山市を中心に酒類・食料品の卸・小売事業を展開している。 『信用力』と、清酒・焼酎を中心とした『商品の品揃え/商品知識』を背景に、地域を代表する企業として長年親しまれていた。ところが、近年の飲酒人口の減少や、中抜き取引の増加、中央資本・地場競合との価格競争などによって、業況が悪化していた。 同社の戸田社長は、その様な状況の中、競争力の強化を目指して経営課題の洗い出しや、業務改革に取り組んでいたが、現場への浸透が不十分な事に悩みを抱えていた。 そこで、以下の3点に主眼をおいた当社支援の依頼に至った。 自社の置かれた状況を社員と共有し、社員の意識改革を図る。 経営課題克服に向けた諸施策を明確にする。 現行システムの活用を前提とした理想的な業務手順を作り出す。</p>
4. 支援内容
<p>支援依頼の目的が前述の通り明確であった為、今回の支援範囲を以下の3企画の立案支援とし、経営陣3名・現場リーダー5名が参加したプロジェクトを立ち上げて、約半年の活動を通して戦略立案を完了した。 支援範囲： 経営戦略企画の立案 事業戦略企画の立案 IT戦略企画の立案 当社は、3企画の立案作業の全ステップに亘って、進捗管理・手法の説明・サンプルの提示・グループ作業における助言を行った。</p>
5. 活動の成果
<p>目に見える成果物は3種類の戦略企画書の完成が挙げられる。特に、複数の重点経営課題に関連する『営業力の向上』に必要となる『業務手順や、重点的な施策の明確化』と、『IT活用のポイントが明確になった事』が主要な成果と言える。 また、目に見えない成果としては、『危機感の共有』が挙げられた。加えて、現時点では効果は実感できていないが、今回社員が修得した戦略立案手順による『新たな戦略の立案』や、『現場リーダーの改善意識の定着』などにも期待が持たれている。</p>
6. お客様の声
<p>最初のうちは、進め方に強引さを感じたが、そのくらいでないとなりに進みにくいのだと実感した。また、支援を受ける前と比べて、幹部社員の皆さんの意識高揚にも繋がっていると感じたが、全員の意識改革には至っていないのが残念。 3つの企画書が完成した事には大いに満足しているが、あとは社内で実行に移せるかが問題である。絵に描いた餅にしないように努めたい。 今後も戦略の進捗確認を兼ねて、顔を出して欲しい。</p>